



自然土舗装材

Eco globe

エコグローブ 練り工法

自然の土を使用して、無機系固化剤と特殊骨材をブレンド
雑草を生やさず照り返しやヒートアイランド現象の
対策にもなります

一般のお庭から公共施設、公園や遊歩道、中央分離帯など、
様々な場面でお役立てできます



東京福幸株式会社

法面にも施工可能です！

ワイヤーメッシュやブルーネットを使用して材料が崩れないように伏せ込みながら施工します。



施工実績

一般宅のお庭や外構から公共施設・公園やマンションなど幅広く施工できます



風景に溶け込む『自然色』



01
街路樹・舗道(自然色)

02
国立公園(自然色)

03
一般宅裏庭(自然色)

04
マンション(自然色)

05
高速道路・ランプ内
(自然色)

06
公園・階段(自然色)





07

08

見た目も楽しい『カラー』

07

08

09

記念公園
(オレンジ・イエロー・赤サビ)

記念公園
(オレンジ・イエロー・赤サビ)

公園・階段(イエロー)

10

11

12

一般宅庭(赤サビ)

会社事務所前(イエロー)

マンション庭(赤サビ)



10



09



11



12

エコグローブ 練り工法 施工手順

1



下地の雑草を駆除して綺麗に整地します。
砕石路盤を作成すると下地が強くなり割れの軽減にもなります。
路盤の厚みは各地域の規定厚で設置してください。

2



エコグローブ(練り工法)1袋25kg入で、1袋に約3.5~4ℓの水で練ります。
バサモルタルと言われる程度の練り具合です。
約3~4分くらい水と良く混ぜ合わせます。
※水が多い時は材料を足して調整し、食い込みロス分10%~15%を見込んでください。

3



ブルーネット(クラック抑制メッシュ)を設置する場合は、下に2~3cm程材料を敷き均してください。
トンボやレーキで平らに伸ばすと簡単に敷いていきます。

4



ブルーネットを設置して上に材料を配りながら仕上げていきます。
プラコテや木ゴテで塗り込んでいきます。
※ブルーネットに関しましては別紙のカタログをご参照ください。

5



仕上げにスチロールやスタイロのコテで表面を仕上げると、土の風合いにパターン付けできます。

6



完成したら、人が入らないように気を付けてください。
翌日には固まりますが、養生期間は2~3日確保してください。
冬季の施工時は、完了後に養生して凍結にご注意ください。
※気温が5℃以下になる場合は施工をお止めください。

動画はコチラ



1袋(25kg入)

1㎡当り	塗厚み	4cm	5cm	6cm
	使用量	2.4袋	3袋	3.6袋

※ロス分は含んでおりません

カラーサンプル

(掲載写真は印刷の条件により実際とは多少異なる場合があります)



自然色 オレンジ 赤サビ イエロー

注意事項

- ◆施工は弊社の施工要領書に従ってください。
- ◆製品は湿気の少ない場所が風雨が当たらない場所に保管してください。
- ◆下地の処理は十分に行ってください。最低施工厚は4cmからになります。標準以下の施工厚では強度と耐久性が低下し、亀裂や場合によっては崩壊の恐れがございます。
- ◆施工上の不明な点やご質問などは最寄りの販売店または当社までご連絡ください。

製造元



東京福幸株式会社

〒400-0502 山梨県南巨摩郡富士川町最勝寺1442
TEL0556-22-3121 / FAX0556-22-3125
E-mail : info@tokyofukko.co.jp
URL : https://tokyofukko.co.jp/



販売店

